

【出席率】 会員63名中54名

【先々週の出席率】 94. 92%

【ゲスト】

ライラ研修生 三条信用金庫
籠島康朗さん 宮川寛士さん
馬場ガバナーエレクト事務局
青木義朗さん 五十嵐梨絵さん

【先週のメイクアップ】

9/13 三条東RCへ 天田 匡君 星野健司君
若井 博君
9/14 地区クラブ奉仕委員会（新潟）へ
菫澤喜一郎君 鈴木 武君
9/14 馬場ガバナーエレクト事務所開所式へ
25名
9/15～17 ライラ研修セミナー（五頭）へ
熊倉高志君 松崎孝史君
9/20 加茂RCへ 馬場茂夫君
9/27 財団奨学生オリエンテーション（新潟）
馬場信彦君 馬場一敏君 田代徳太郎君
9/27 燕RCへ 若井 博君
9/29 米山奨学セミナー（新潟）へ



国際ロータリー会長

ウィルフリッドJ. ウィルキンソン [カナダ]

第2560地区ガバナー 渡辺 敏彦 [新潟南]

第4分区分AG 藤井 三明 [分水]

会 長 坂本 洋司

幹 事 船久保孝志

S A A 大 溪 秀 夫

事務局

〒955-8666 三条市旭町2-5-10
三条信用金庫本店内

☎0256-35-3477 Fax 0256-32-7095

E-mail info@sanjo-minami.jp

URL <http://www.sanjo-minami.jp>



会長挨拶

坂本 洋司 会長



ご挨拶を申し上げます。

先週、先々週と二週連続の休会でごさいます、皆様方にお会いするのも久しぶりの感が致します。ごゆっくり出来たでしょうか？

その間に、当クラブ名誉会員でございました、田中正佐久様のご逝去され、9月15日に通夜式、16日に告別式が行われ、大勢の方のご焼香、ご会葬に、生前の田中さんの偉大さを感じて参りました。心よりご冥福をお祈り申し上げます。

また、9月15～17日、ライラ研修に参加されました宮川寛士さん、籠島康朗さん、お二人は三条信用金庫勤務でいらっしゃいます。大変ご苦労様でした。後程お話をいただきますが、宜しくお願い致します。楽しみにしております。

今月は、「新世代のための月間」でごさいます、本来なら新世代奉仕並びにライラ委員会の松崎委員長に卓話をいただくことになっておりましたが、馬場ガバナー年度の3大事業（PETS・地区協議会・地区大会）そして、40周年事業の各実行委員長から現段階での大枠を皆様にご理解いただきたいということで急遽、クラブ・フォーラムに変更の要請があり、松崎委員長には大変失礼を致しましたが、ご容赦の程お願い申し上げます、変更をさせていただきました。

そんな事ですので、私の挨拶も短くさせていただきます、クラブ・フォーラムに時間を取りたいと思います。宜しくお願い致します。

●渡辺ガバナー事務所より 中越沖地震災害義捐金 送金お礼
スマイルボックスより 300,000 円送金 (8月末)

●分水RCより 2008～09年度 第4分区IM 出席お礼
9月1日(於:燕市分水公民館) 16名出席



～ 10月 1日 31,000円 今年度累計 310,000円 ～

坂本君

○先週、先々週と二週連続の休会でゆっくりされた事と思います。
○9/15.16の当クラブ名誉会員 田中正佐久様のお通夜、告別式には田中さんを偲び大勢の皆様のご会葬に、生前の田中さんの偉大さを感じました。ご冥福をお祈り致します。

田中(悌)君

○新世代のための月間です。9/15～17のライラ研修、ご参加の皆様ご苦勞様でした。兄、田中正佐久の葬儀には大勢の方々からお弔いを賜りました。有難うございました。生前のご厚情に感謝致します。

船久保君

ライラ報告会です。松崎さん、宜しくお願い致します。

若井君

ライラでは当金庫職員2名が大変お世話になり有難うございました。

馬場(信)君

いろいろとお世話になっています。感謝しております。

菫澤君

RI第2560地区第6回地区役員準備委員会を開催致します。担当委員の方々宜しく
お願い致します。(例会終了後)

嘉瀬君

吉田(秀)君

10月1日、爽やかな秋にもどりました。それにしても昨日は寒かった。

佐藤(栄)君

寒暖の差に身体がついて行けません。体調不良。

丸山(征)君

秋らしくなりました。

田中(久)君

松崎さん、本日はごくろうさまです。

星野君

先週の米山奨学セミナーでは、馬場信彦さん、佐々木さん大変お世話になりました。

安達君、大久保君、大溪君、大原君、岡村君、滝口君、田代君、野崎君、野島君、渡辺(光)君
ボックスに協力致します。

佐藤(嘉)君

ボックスにご協力ありがとうございました。

馬場ガバナー事務所開所式

馬場ガバナーエレクト事務所が開設、9月14日(金)大安の日に三条ロイヤルホテルにて
渡辺ガバナー、神成パストガバナー、中條パストガバナーを始めとするご来賓、南クラブ役員関係者の
40名の出席のもと、開所式が挙行されました。

馬場信彦ガバナーエレクト事務所

三条市本町3-5-25 三条ロイヤルホテル 1階

☎ 32-7041 FAX 32-7320

Eメール baba@rid2560.net

ロータリーで人生を高めよう



南クラブ出席者

馬場信彦君 菫澤喜一郎君 野島廣一郎君 佐藤栄祐君 野崎正明君 吉田秀治君 坂本洋司君
船久保孝志君 鈴木 武君 長谷川晴生君 佐藤嘉男君 馬場一敏君 佐藤秀夫君 齋藤嘉一君
荒澤威彦君 谷 晴夫君 野中 悟君 大久保秀男君 大原義弘君 広岡豊樹君 岡村一男君
丸田肇一君 石山莊一君 吉井正孝君 鈴木圀彦君

「ライラ研修報告」

三条信用金庫本店

籠島 康朗 さん

この度、9月15日から17日の3日間、阿賀野市の五頭連邦少年自然の家で行われた「ライラ研修」に参加させていただきました。この研修テーマである「未来…今、あなたはなにが出来るのですか？」をもとに3日間様々なことを考えさせられ、非常に充実した日々を送ることができました。

研修第一日目では、ネパール・ムスタン地域開発協会理事長の近藤亨さんのお話を聞くことができました。近藤さんは、現在85歳と大変ご高齢ながらもその高齢ということを感じさせず、今も現地ムスタン発展のために命がけで活動なさっております。近藤さんのお話はムスタンについての現況や行っている活動が主でしたが、私は、私たち若者にもっと頑張れと力強く訴えているように聞こえました。世界の貧しい人たちのために今も頑張っている近藤さんのお話を聞いて、私も世界の人々がよりよく暮らすことができるように、小さなことから何かできることを見つけていければ良いと思いました。夜には、地球環境の大異変についてのDVD鑑賞をし、地球が100年後には、劇的に変化し平均気温の4度上昇、海面上昇、熱帯雨林の減少、異常気象による様々な災害がおこり、このままでは大変なことになるという非常に恐ろしい内容のものでした。

二日目では、地球環境の変化の現状を知った上で、メインテーマである私たちが今できることは何かということグループごとに討議しました。年齢層が幅広く、また業種が違った人たちと討議することは、今までなかったことなので幅広い意見を聞くことが出来ました。その中で私たちができることを考えた場合、身近なことから一人一人意識を持って行動することが、今できることではないかと思いました。例えば、電気の無駄使いを減らす、ゴミの分別、リサイクル等をしっかり意識して行うことです。このようなことは、わかっているも実際行動に移していなかったため、未来の地球のために努力していかなければならないことだと思いました。

午後には、野外活動の秋取山トレッキングと植物園散策を行いました。ここでは自然と触れ合うことができ、改めて自然の大切さを知ることができました。この自然を絶対に失ってはならないと思いました。他にもこの日は、バーベキューやジャズバンドの演奏会があり、この時はたくさんの仲間と共に語り合うことができさらに交流を深めることができました。

最終日は、AED講習を行いました。AEDは、心肺停止患者の救命処置であります、いざという時に使い方が解らなければ何も意味がありません。もし人が倒れたのを見かけた場合には、この講習で学んだことを落ち着いて実行し、命を救うことができたらいいと思いました。

今回の研修を通して、多くの仲間と交流し、共に壮大なテーマである、私たちが今できることを考える機会を持てたことが私自身一番よかったと思います。三日間の研修は、私自身プラスになりましたし、この研修で学んだことを生かしてこれからの日々を歩んでいくようにしていきたいと思います。

最語にこのような研修の機会を与えて下さった三条南ロータリークラブの皆様には深くお礼申し上げます。また一緒に同行して下さいました松崎さん、熊倉さん本当に有難うございました。

「ライラ研修報告」

三条信用金庫 本成寺支店

宮川 寛士 さん

この度は、9月15日、16日、17日の3日間、ライラ研修に参加させていただき誠に有難うございました。最初は名前も知らない人達と3日間、衣、食、住を共にすることに少し不安がありましたが、研修が終わり帰る頃にはそのような不安は吹き飛んでおり、充実感に満ちておりました。

今日はこの3日間の中で特に印象に残った内容について報告致します。

最初の研修では、近藤亨先生の講演会を聞きました。不毛地帯であったネパール・ムスタンの高原地において、ネパール・ムスタンの発展に力を注いでおられるという話を聞き、非常に感銘を受けました。また、近藤先生が、日本人の良いところは「武士道」の心を持った根性であるとおっしゃっていたのが印象的でした。



先生の言葉には、86歳とは思えないほど迫力があり絶対に成し遂げるといふ熱意が伝わってきて、鳥肌が立ってしまうほどでした。私が持っている熱意とは比べものにならないほどのスケールの大きな熱意を感じ社会人になったと言っても自分はまだまだ未熟者であると実感しました。

2日目の研修では、環境問題についてグループ討議を行いました。各グループでテーマを決め、討議した内容を3日目に発表するというものでした。私が所属して班では、環境問題における教育をテーマにしました。基礎教育、学校教育に的を絞り、子供達に環境問題についてもっと学ぶ機会があれば、一人一人の意識付けができるのではないかと考えました。

また、環境の知識を教えるだけでなく、実際に教育の場でゴミ拾い等の活動を行うことによって環境問題に対する意識付けがさらに高まるだろうとの意見から、その活動について具体例を挙げ、発表資料の作成を行いました。グループ討議では、研修生及びロータリアン全員がざっくばらんに意見を述べ、終わる頃にはいつの間みんな打ち解けていました。私は、知らない者同士が集まり、ひとつのことを完成させたということに、今までにない達成感を感じ、チームワークで物事をこなすことはまさにこのことだと思いました。

3日目の研修では、AEDインストラクターの清水克子先生の講演会を聞きました。当時、高校生だった息子さんの死をきっかけにAEDをすすめる会を設立し、AED設置の普及に努めている方です。息子さんの死について話すだけでも辛いことであると思うのに、命の尊さを一心に伝えようとする清水先生の姿に感動し、命の重さを改めて実感しました。

講演後にはAED及び心肺蘇生法の講習が行われました。心肺蘇生法については、自動車学校に通っていたときに講習を受けていたので多少はやり方は知っていましたが、AEDについては言葉は知っていたものの、実際どのようなもので、どのように使うのか全くわかりませんでした。講習では阿賀野市消防署の方々から丁寧に指導していただき、非常に理解しやすかったです。講習内容は、意識のない負傷者を発見したと仮定し、救急車が到着するまでの間、AEDによる電気ショック、人工呼吸、心臓マッサージを繰り返しおこなうというものでした。講習でダミー人形を使用しましたが、今後、もし本当に人が意識を失っている場面に直面したとき、この講習で学んだことを生かせるように、普段からしっかり頭の中でやり方を整理するように心がけたいと思います。

そして、研修の最後に2日目にグループ討議した環境問題についての発表が行われました。各グループともすばらしい発表でありました。環境問題について様々な意見があり、とても参考になりました。私が所属していたグループの発表も大成功に終わることが出来、良かったと思います。

この3日間の研修において、新しい発見がたくさんあり、自分自身多少なりとも成長できたと思います。また、他の研修生及びロータリアンと交流を深めることができ、とても楽しく有意義な時間を過ごさせていただきました。この研修で学んだことを仕事や日常生活で実践できるように努力していきたいです。

最後になりましたが、ライラ研修に参加する機会を与えて下さいました松崎様、熊倉様をはじめ三条南ロータリークラブの皆様にお礼を申し上げます。有難うございました。



クラブ・フォーラム

40周年実行委員会・馬場ガバナ一年度3大会実行委員会

- 創立40周年実行委員会 坪井正康実行委員長
40周年記念式典（H20. 6/14）及び前夜祭（6/9）のスケジュール等内容説明
- 馬場ガバナ一年度3大会 PETS（H20. 3/22 佐藤栄祐実行委員長）、
地区協議会（5/17 野崎正明実行委員長）、地区大会（11/15～16 吉田秀治実行委員長）
各大会実行委員会組織と役割分担についての説明
- 鈴木武地区副幹事・・・南クラブ会員、ユニフォーム（ブレザー）購入のお願い